

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人全体の理念を活用しています。グループホームたばるの現状に相応しい事業所の理念が必要です。	職員全体で話し合いを持ち、現状に即した事業所の理念を作成する。	職員全員から意見を提出してもらう為の用紙を作成し案をまとめる。運営会議に提出する。理事長の承認を受ける。	6ヶ月
2	35	法人として年2回の火災避難訓練を行っているが、昼夜を想定した訓練が出来ていない。自然災害に対する防災訓練のマニュアルが完成していない。地域との相互連携の関係体制づくりが出来ていない。	昼夜を想定した火災避難訓練を実施する。自然災害に対する防災訓練マニュアルの作成をする。地域との協力体制づくりを行う。	今後の火災避難訓練は事業所として年2回昼夜を設定し取り組む。自然災害に対する防災訓練マニュアルは法人中心に作成を進めている。運営推進会議を通して地域との連携、体制づくりを勧める。	12ヶ月
3	36	現状でも一人ひとりの人格の尊重や、プライバシーの保護は概ねしていると思う。	今以上に一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損なわない言葉かけや対応が出来る様に取り組む。	意見カードを作成し、利用者個々の対応で気づきがあれば全員で検討し、周知を図り、統一した対応が出来る様に務める。又、接遇等で言葉かけの研修を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。